

一輪車演技

平成3年より母子幼稚園・母子小学校は一輪車演技に取り組んできました。今年度は、2019年度ぶりに三田祭りの舞台発表が夏に開催されたため、三田祭りでの舞台発表を目標に練習に取り組んでいきました。

一輪車演技の演目「アラジン」

子どもたちが話し合い、今年の演目は、「アラジン」に決まりました。曲目が決まると、さっそく演技構成でお世話になっている先生にお願いし、考えていただきました。

4～7月には、技や表現を一輪車授業の時間だけでなく、業間休みや放課後練習の時間を使って繰り返し練習しました。子どもたちは、個人の技だけではなく、全員で支え合い演技を作っていく難しさを感じながら練習を重ねました。中でも、6年生は、演技の中心になって声をかけ、リーダーシップを発揮してくれました。

また、一輪車教室として計7回、先生をお招きし、技術指導をしていただきました。子どもたちに見本を見せていただいたり、適切なアドバイスをいただいたりしたおかげでどんどん上達していきました。

始めは、全校生で円を作ることも難しく、授業の1時間をかけても円になれませんでした。しかし、コツコツとみんなで声をかけあって練習をしてきたおかげで本番が近づくとつれ、円になり、チェーンでくぐりぬけることも成功させることができました。

講師先生の皆様、保護者の方々、先輩方などたくさんの方の支えがあり、今年度も一輪車演技を終えることができました。本当にありがとうございました。



みんなで力を合わせました。



一輪車教室では、ポイントをわかりやすく教えていただきました。



三田まつりの演技